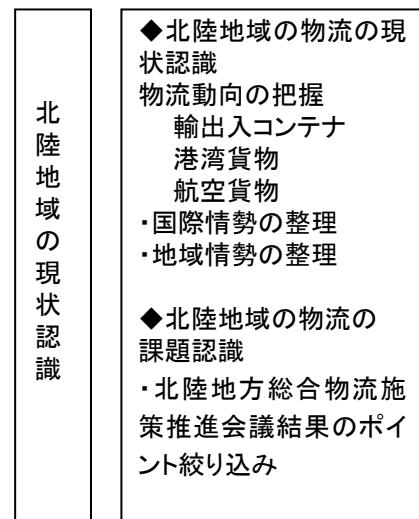


今年度実施する検討内容の提案（戦略チームの進め方）

資料一-5

【事務局作業】



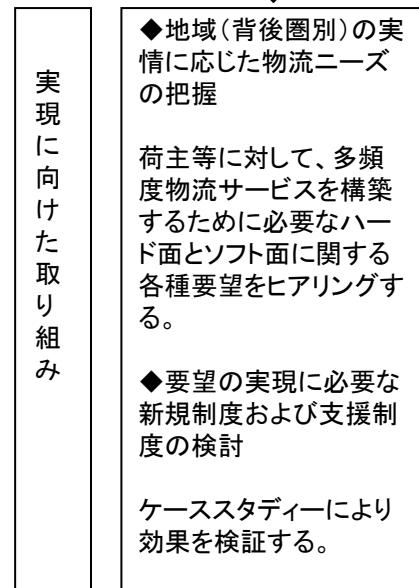
【国際物流戦略チーム検討】

- ◆検討内容
 - ・北陸地域のメリットを活かすための方策検討
 - ・北陸地域の課題を解消するための方策検討

◆1年目の取り組み
産・学・官が連携して上記方策を検討するための組織（戦略チーム）立ち上げ、北陸地域の現状について関係機関が共通の認識を持って、以下の検討を行う。

- ◆共通認識
 - ・社会経済現況
 - ・港湾現況
 - ・企業立地
 - ・交通アクセス
 - ・関連計画
 - ・物流の特徴
 - ・貨物動向
 - ・港湾業務現況
 - ・社会资本整備状況
 - ・課題の抽出

第一回本部会
8月23日



- ◆課題を解消する方策検討

北陸地域の実情を踏まえた緊急的課題について検討を行う。
Ex.小口貨物集約支援センター
- ◆メリットを活かす方策検討

北陸地域の国際物流機能を利用するメリットを地元および背後圏へPRする。
1年目は、北経連と連携して中京圏を視野に入れたセミナーを開催する。（集荷、物流センター誘致）

- ◆具体策の検討
 - ・新規制度/支援制度
 - ・具体的実施案
 - ・事例調査
 - ・効果の検証
 - ・メリット広報

審議

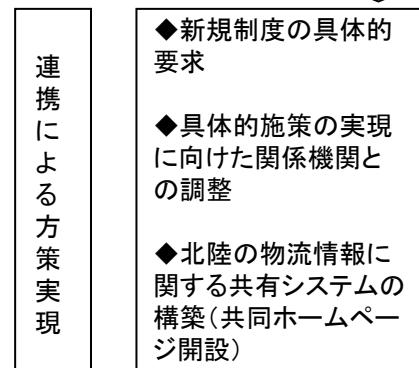
第一回幹事会
11月上旬

報告

第二回本部会
12月上旬

PR

セミナー
2月中旬



- ◆2年目以降の取り組み
 - ・国際フェリー・国際RORO船就航の可能性検討
 - ・ワンストップサービスなどリードタイムの短縮検討
 - ・手続きの簡素化
 - ・信頼性を確保した物流サービスの構築検討
 - ・北陸の国際物流機能の利用促進PRなど（北関東圏、近畿圏）

幹事会
本部会
セミナー